

【取組①】 県立坂東清風高等学校

ねらい：学校の目標と地域の課題を結びつけ、ドローンを活用した教科横断的な学習を通して課題解決を図る

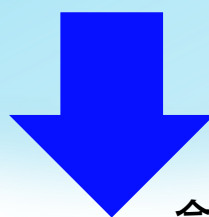
【学校】

生徒に活躍の場を！
生徒が夢中になれる何か
キャリア教育の推進



【地域】

農業が主産業
担い手の高齢化・人口減
後継者不足の不安



ドローンの組立・操作に必要な学習

- ・科学：推力とプロペラの関係
- ・技術：通信・電子制御・FCの役割
- ・工学：分解・再構築による構造理解
- ・数学：操作入力・反応時間と角度変化
- ・情報：飛ばすためのプログラミング
- ・法律：航空法の理解 等



今後の予定

- ・法律とマナー学習
- ・操作の応用
- ・応用復習と記録
- ・練習成果の発表
- ・スキル認定と共有
- ・ドローンで地域貢献 等



ドローン組立の様子

失敗していい トライ&エラーそのものが大きな学び
どうして飛ばないか、どうすればもっと早く正確に飛ぶか、
失敗した上で工夫することが重要
この後、各自で課題を発見し、協力して取り組んでいく
社会に出てからも、トライ&エラーがたくさんある



地元企業の講師



目指す生徒の姿

- ・トライ&エラーで粘り強く課題を解決
- ・やりがい、達成感を味わい、学習する意義を見いだす
- ・法律やメカニクに在学中から触れて進路の幅を広げ、キャリア形成につなげる
- ・資格取得などを目指し、在学中から卒業後も、地域の産業へ貢献していく

